

船橋 YMCA 通信



No. 98 2017年9月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



障がい者理解体験教室を2回開催

2017年7月に2回の障がい者理解体験教室が開催されました。

7月12日(水)に船橋市立湊町小学校(船橋市湊町1-16-5)で、5年生74人を対象に車いす体験と視覚障がい体験を行いました。

ご協力いただいたボランティアの方々には、日本車椅子レクダンス協会(矢車草)のメンバー11名、湊町地区社協のボランティア2名、ボランティアセンターのスタッフ2名と千葉YMCAのボランティア3名の合計18名でした。



《湊町小の車いす体験》



《湊町小の視覚障がい体験》

7月19日(水)に船橋市立薬円台南小学校(船橋市薬円台2-18-1)で、5年生87人を対象に車いす体験、

視覚障がい体験と高齢者体験を行いました。

ご協力いただいたボランティアの方々には、日本車椅子レクダンス協会(矢車草)のメンバー14名、薬円台地区社協のボランティア9名、ボランティアセンターのスタッフ2名と千葉YMCAのボランティア1名の合計26名でした。



《薬円台南小の車いす体験》



《薬円台南小の視覚障がい体験》



《薬円台南小の高齢者体験》

障がい者理解体験教室の感想文

2017年6月に開催した障がい者理解体験教室に参加した小学生から、その時の感想文が届いてますので掲載します。

塚田小学校4年生（6月2日開催）

車いす体験をして、私は結構楽しかったけれど、これで毎日生活するのはすごく大変だろうなと思いました。車いす体験で1回目のときは押してもらったからすごく楽だったけど、2回目、一人でやったときは段差があったら助けてもらわないといけないし、階段もエレベーターやエスカレーターがないと上がれないのは、とても大変だと思います。車いすを体験したり、お話を聞いたりして、そんなに不自由な暮らしを毎日していたんだ、見ても気にしてなかったなと気づきました。これからは、もっともっと助けてあげたいです。（女子）



《塚田小の車いす体験》

三咲小学校4年生（6月22日開催）

私は、目を隠して、杖をついて歩くのは初めてでした。階段を上ったり、下ったり、道を歩くのは、すごく怖かったです。目が不自由な人は、こんなに怖い思いをしているんだなと思います。怖い思いをしない人もいるかもしれません。目の不自由な人は、不安と怖さでいっぱいかもしれません。車いすのように、困っている人がいたり、道に迷っている人がいたら、助けてあげようと思いました。私はこの勉強ができて良かったなと思いました。（女子）



《三咲小の視覚障がい体験》

ふなばし市民まつりに参加

船橋YMCAは、7月29日（土）に行われたふなばし市民まつりの「ジョイ&ショッピングフェア」に参加しました。今年は、売りが3名しかいませんでしたが、Tシャツ、タオル、食器、文房具、おもちゃと商品が沢山ありましたので、売上は25,820円になりました。



《今年は、商品が豊富にありました》

今年のインターナショナル・チャリティーラン
第20回千葉YMCAインターナショナル・チャリティーラン2017は、10月21日（土）に船橋市運動公園で開催されます。



《昨年の大会の集合写真》

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの7月、8月の活動記録です。

- ・ 7月4日（火）千葉YMCA常議員会
- ・ 7月12日（水）湊町小障がい者理解体験教室
- ・ 7月19日（水）薬円台南小障がい者理解体験教室
- ・ 7月29日（土）ふなばし市民まつりに参加

編集後記

障がい者理解体験教室のボランティアに、開催する小学校が属する地区社会福祉協議会のメンバーが参加してくれるようになりました。これは、学校と地域の人々との交流の場として意義深いものと思っています。（楨）